

1 6 富山県

A. 医療提供体制の現状

富山県の特徴は、(1) 比較的豊富な医療資源をバランスよく提供している医療提供体制、(2) 富山と、高岡の2つの拠点が存在することある。

(1) 比較的豊富な医療資源をバランスよく提供している医療提供体制

全県を通しての人口当たりの総病床数の偏差値が 58、一般病床が 54、総医師数が 49 (病院勤務医数 52、診療所医師 45)、総看護師数が 57、全身麻酔数 54 と、比較的豊富な医療資源を有する。また全ての医療圏の全身麻酔数の偏差値が 48 を超え、各地に拠点病院あり、医療資源がバランスよく配置され、県内のどこからでも比較的短時間で拠点病院に到達できる。

(2) 富山と、高岡の2つの拠点

富山に人口の 46%が集中しているが、医師数の 54%、看護師数の 53%、全身麻酔数の 52%と、人口以上の割合で医療資源が集中している。一方高岡に、基幹病院が 3 施設存在し、医師数の 25%、全身麻酔数の 28%を行い、富山県の第 2 の拠点となっている。

B. 人口動向と将来に向けた地域の医療福祉の整備の方向性

(新川)

新川(魚津、黒部)は、人口約 13 万人、面積 925/km²、人口密度は約 138 人/km²の過疎型二次医療圏である。新川には、年間全身麻酔 1,000 件を超える黒部市民病院、年間 250 件以上の富山労災病院などがあるが、富山の医療機関を受診する患者も多い。

総病床数の偏差値は 60 (一般病床 56、療養病床 70、精神病床 48)、総医師数が 46 (病院勤務医数 49、診療所医師 40)、総看護師数 53、全身麻酔数 48 と、過疎地域としては、1つの病院を中心とした充実した医療提供体制である。

2010→40年の総医療需要 10%減、0-64歳の医療需要が 40%減を考えると、急性期病床の療養、亜急性期、回復期への転換が進めることが求められる。また、富山との連携強化も必要である。

(富山)

富山は、人口約 51 万人、面積 1,844/km²、人口密度は約 280 人/km²の地方都市型二次医療圏である。富山には、富山大学(612床、全麻 2,000 件以上)や年間全身麻酔 3,000 件を超える富山県立中央病院(救命救急)、年間 1,000 件以上の全麻を行う富山市立富山市民病院、富山赤十字病院があり、富山県の医療提供の中心として新川、高岡からも多くの患者が集まっ

てくる。

総病床数の偏差値は 60（一般病床 55、療養病床 64、精神病床 54）、総医師数が 54（病院勤務医数 57、診療所医師 47）、総看護師数 62、全身麻酔数 57 である。富山には富山大学があり、充実した医療が提供されており、他の医療圏からの入院も多い。療養病床も多く、総高齢者ベッド数も偏差値 55 と充実している。

2010→40 年の総医療需要富山県全体の 3%減、富山が 4%増、0-64 歳が富山県全体で 36%減少、富山が 40%減少を考えると、富山の急性期医療の提供能力過剰になっていくことが予想される。将来に向けて、医師や看護師の養成の適正化、急性期病床の療養、亜急性期、回復期への転換が求められる。

（高岡）

高岡は、人口約 32 万人、面積 549/km²、人口密度は約 590 人/km²の地方都市型二次医療圏である。高岡には、年間全身麻酔 1,000 件を超える厚生連高岡病院（救命救急）、高岡市民病院、沢田記念高岡整志会病院、年間 500 件以上の済生会高岡病院があるが、富山の医療機関を受診する患者も多い。

人口当たりの総病床数の偏差値は 51（一般病床 50、療養病床 52、精神病床 50）、総医師数が 45（病院勤務医数 47、診療所医師 43）、総看護師数 50、全身麻酔数 53 であり、医師数に比し、多くの全身麻酔が行われており、地方都市としては充実した医療が提供されている。

2010→40 年の総医療需要 7%減、0-64 歳の医療需要が 40%減を考えると、急性期病床の療養、亜急性期、回復期への転換が進めることが求められる。

（砺波）

砺波は、人口約 14 万人、面積 930/km²、人口密度は約 150 人/km²の過疎型二次医療圏である。砺波には、年間全身麻酔 1,000 件を超える市立砺波総合病院（救命救急）がある。

人口当たりの総病床数の偏差値は 61（一般病床 54、療養病床 67、精神病床 56）、総医師数が 46（病院勤務医数 48、診療所医師 43）、総看護師数 56、全身麻酔数 49 であり、医師数に比し、多くの全身麻酔が行われており、地方都市としては充実した医療が提供されている。

2010→40 年の総医療需要 9%減、0-64 歳の医療需要が 40%減を考えると、急性期病床の療養、亜急性期、回復期への転換が進めることが求められる。

表 16-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口	県内シェア	面積	県内シェア	人口密度	地域タイプ	高齢化率	2010→40年 総人口 増減率	2010→40年 75歳以上 人口増減率
全国	128,057,352		372,903		343.4		23%	-16%	58%
富山県	1,093,247	37位	4,248	33位	257.4		26%	-23%	29%
新川	127,644	12%	925	22%	138.1	過疎型	28%	-28%	17%
富山	508,027	46%	1,844	43%	275.5	地方都市型	25%	-18%	40%
高岡	321,375	29%	549	13%	585.3	地方都市型	27%	-27%	25%
砺波	136,201	12%	930	22%	146.5	過疎型	28%	-28%	17%
出典	<2010年人口>平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 <面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年 <2040年人口>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月								

表 16-2 病院数、診療所施設数

二次医療圏	病院数	県内シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 施設数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,605		6.7	(4.0)	99,547		78	(19.4)
富山県	110	1.3%	10.1	58	773	0.8%	71	46
新川	14	13%	11.0	61	83	11%	65	43
富山	52	47%	10.2	59	379	49%	75	48
高岡	27	25%	8.4	54	221	29%	69	45
砺波	17	15%	12.5	64	90	12%	66	44
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 16-3 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院 総病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,571,473		1,228	(474)	126,031		98	(106)
富山県	17,326	1.1%	1,585	58	900	0.7%	82	48
新川	2,176	13%	1,705	60	95	11%	74	48
富山	8,609	50%	1,695	60	385	43%	76	48
高岡	4,145	24%	1,290	51	347	39%	108	51
砺波	2,396	14%	1,759	61	73	8%	54	46
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月			

表 16-4 診療所施設数（全体、無床、有床）

二次医療圏	診療所施設数（再掲）				無床診療所施設数				有床診療所施設数			
	施設数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	99,547		78	(19.4)	89,613		70	(18.9)	9,934		7.76	(6.9)
富山県	773	0.8%	71	46	696	0.8%	64	47	77	0.8%	7.0	49
新川	83	11%	65	43	75	11%	59	44	8	10%	6.3	48
富山	379	49%	75	48	344	49%	68	49	35	45%	6.9	49
高岡	221	29%	69	45	192	28%	60	45	29	38%	9.0	52
砺波	90	12%	66	44	85	12%	62	46	5	6%	3.7	44
出典	平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 16-5 一般病床数、療養病床数、精神病床数

二次医療圏	一般病床数				療養病床数				精神病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	896,277		700	(226)	324,828		254	(196)	339,459		265	(206)
富山県	8,569	1.0%	784	54	5,252	1.6%	480	62	3,399	1.0%	311	52
新川	1,055	12%	827	56	817	16%	640	70	290	9%	227	48
富山	4,166	49%	820	55	2,660	51%	524	64	1,727	51%	340	54
高岡	2,283	27%	710	50	973	19%	303	52	862	25%	268	50
砺波	1,065	12%	782	54	802	15%	589	67	520	15%	382	56
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月			

表 16-6 救命救急センター数、がん診療拠点病院数、全身麻酔件数

二次医療圏	救命救急センター				がん診療拠点病院				全身麻酔件数			
	施設数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	204		1.59	(2.22)	377		2.95	(3.5)	2,577,228		2,013	(947)
富山県	2	1.0%	1.8	51	7	1.9%	6.4	60	25,752	1.0%	2,356	54
新川	0	0%	0	43	2	29%	15.7	86	2,292	9%	1,796	48
富山	1	50%	2.0	52	3	43%	5.9	58	13,464	52%	2,650	57
高岡	1	50%	3.1	57	1	14%	3.1	50	7,332	28%	2,281	53
砺波	0	0%	0	43	1	14%	7.3	62	2,664	10%	1,956	49
出典	平成24年10月 救急医学会				平成22年10月 独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 16-7 医師数（総数、病院勤務医数、診療所医師数）

二次医療圏	総医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院勤務 医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	321,268		251	(87)	199,499		156	(63)	121,769		95	(31)
富山県	2,693	0.8%	246	49	1,831	0.9%	167	52	863	0.7%	79	45
新川	276	10%	216	46	193	11%	151	49	83	10%	65	40
富山	1,446	54%	285	54	1,003	55%	197	57	444	51%	87	47
高岡	675	25%	210	45	437	24%	136	47	238	28%	74	43
砺波	296	11%	217	46	198	11%	145	48	99	11%	72	43
出典	病院勤務医数と診療所医師数の合計				平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 16-8 看護師数（総数、病院看護師数、診療所看護師数）

二次医療圏	総看護師 数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院 看護師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 看護師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,039,059		812	(270)	858,317		671	(227)	180,742		141	(71)
富山県	10,843	1.0%	992	57	9,107	1.1%	833	57	1,736	1.0%	159	52
新川	1,140	11%	893	53	1,024	11%	802	56	116	7%	91	43
富山	5,729	53%	1,128	62	4,688	51%	923	61	1,041	60%	205	59
高岡	2,632	24%	819	50	2,243	25%	698	51	389	22%	121	47
砺波	1,342	12%	986	56	1,153	13%	846	58	190	11%	139	50
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

ここでの「看護師」は「看護師」＋「准看護師」

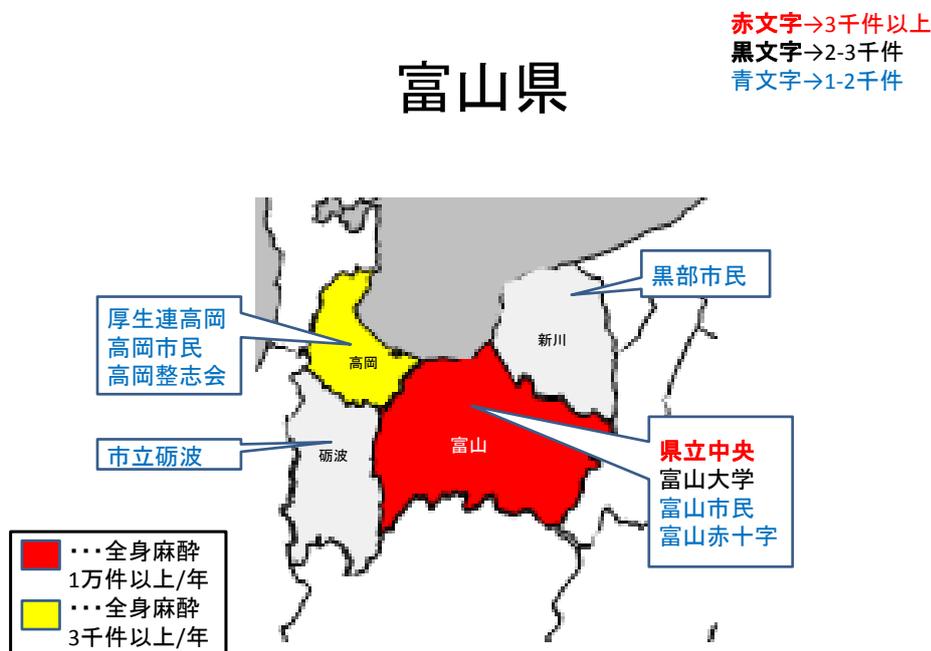
表 16-9 療法士数と回復期病床数

二次医療圏	総療法士 数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	95,471		74.6	(41)	63,959		49.9	(44)
富山県	773	0.8%	71	49	364	0.6%	33	46
新川	97	13%	76	50	35	10%	27	45
富山	404	52%	80	51	205	56%	40	48
高岡	153	20%	48	43	88	24%	27	45
砺波	118	15%	87	53	36	10%	26	45
出典	平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成25年3月全国回復期リハ病床連絡協 議会			

表 16-10 在宅医療施設（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション）

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	施設数	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	14,058		10.0	(5.4)	779		0.55	(0.6)	6,814		4.84	(1.5)
富山県	47	0.3%	3.2	37	6	0.8%	0.4	48	45	0.7%	3.1	38
新川	3	6%	1.6	34	1	17%	0.5	50	8	18%	4.2	46
富山	27	57%	4.3	40	2	33%	0.3	46	20	44%	3.2	39
高岡	12	26%	2.7	37	2	33%	0.5	48	13	29%	3.0	38
砺波	5	11%	2.3	36	1	17%	0.5	48	4	9%	1.8	30
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 平成24年12月			

図 16-1 医療圏別基幹病院別全身麻酔手術数



(平成 23 年医療施設調査(10 月 1 か月分)の数値に 12 を掛けたもの)

表 16-11 総高齢者ベッド数、介護保険施設ベッド数、総高齢者住宅数

二次医療圏	総高齢者ベッド数				介護保険施設ベッド数				総高齢者住宅数			
	施設数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,696,557		121	(23.2)	936,747		67	(12.5)	759,810		54	(20.5)
富山県	17,094	1.0%	116	48	12,077	1.3%	82	62	5,017	0.7%	34	40
新川	2,079	12%	109	45	1,535	13%	80	61	544	11%	28	38
富山	8,238	48%	132	55	5,538	46%	89	68	2,700	54%	43	45
高岡	4,558	27%	104	43	3,372	28%	77	58	1,186	24%	27	37
砺波	2,219	13%	102	42	1,632	14%	75	57	587	12%	27	37
出典	田村プランニング(平成25年1月データ) 介護保険施設ベッド数と総高齢者住宅数の合計				田村プランニング(平成25年1月データ) 老人保健施設(老健)収容数、特別養護老人ホーム(特養)収容数、介護療養病床数の合計				田村プランニング(平成25年1月データ) 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅、その他の合計			

表 16-12 老人保健施設（老健）収容数、特別養護老人ホーム（特養）収容数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)収容数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 収容数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養 病床数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
富山県	4,267	1.2%	29	57	5,528	1.1%	38	52	2,282	2.7%	15.5	68
新川	504	12%	26	52	700	13%	37	51	331	15%	17.3	71
富山	2,133	50%	34	66	2,337	42%	38	52	1,068	47%	17.2	71
高岡	1,090	26%	25	50	1,769	32%	40	55	513	22%	11.7	61
砺波	540	13%	25	50	722	13%	33	47	370	16%	17.0	71
出典	田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)			

表 16-13 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	グループ ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 住宅	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
富山県	888	0.3%	6.0	40	1,555	0.9%	10.6	47	556	0.6%	3.8	44
新川	117	13%	6.1	40	142	9%	7.4	42	55	10%	2.9	41
富山	594	67%	9.5	42	597	38%	9.6	46	411	74%	6.6	51
高岡	144	16%	3.3	39	474	30%	10.8	48	90	16%	2.1	39
砺波	33	4%	1.5	38	342	22%	15.7	56	0	0%	0	34
出典	田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)			

表 16-14 ~64歳人口、75歳以上人口の推計

二次医療圏	~64歳人口			2010年を100とした ~64歳人口			75歳以上人口			2010年を100とした 75歳以上人口		
	2020	2030	2040	2020	2030	2040	2020	2030	2040	2020	2030	2040
全国	88,023,301	79,833,026	69,345,059	89	81	70	18,778,797	22,774,034	22,232,154	133	162	158
富山県	691,529	616,102	518,253	86	76	64	177,486	209,398	189,568	121	142	129
新川	76,498	66,420	54,769	84	73	60	22,147	25,017	22,366	116	131	117
富山	338,167	307,723	262,962	88	80	69	78,726	93,822	86,862	126	151	140
高岡	196,238	172,098	142,116	83	73	60	52,799	62,574	54,942	120	143	125
砺波	80,626	69,861	58,406	83	72	60	23,814	27,985	25,398	109	128	117
出典	平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月											

表 16-15 2010年→40年の医療・介護の需要予測

二次医療圏	地域タイプ	2010→40			総介護需要 増減率
		総医療需要 増減率	64歳以下 医療需要 増減率	75歳以上 医療需要 増減率	
全国		10%	-30%	58%	50%
富山県		-3%	-36%	29%	24%
新川	過疎型	-10%	-40%	17%	13%
富山	地方都市型	4%	-31%	40%	34%
高岡	地方都市型	-7%	-40%	25%	21%
砺波	過疎型	-9%	-40%	17%	13%

出典 平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月
日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月
平成23年度 介護給付費実態調査報告 厚生労働省
平成22年度 国民医療費 厚生労働省

※ここでの医療需要と介護需要の予測は費用ベースに年齢層別の人口増加を加味したものであり、人々の医療受療率、介護サービス受給率が2010年時点と変わらないことを前提に算出している。

図 16-2 富山県 2010年→40年医療介護需要の増減予測

